

# 医学系リポジトリにおける文献管理ソフトを利用した日本語文献の登録候補リスト作成の経験

浅沼愛九

東京女子医科大学図書館大東分室

本学学術リポジトリ Twinkle は 2013 年 5 月で公開 5 年目を迎える。2002 年に出版された本学著者による投稿論文は医中誌 Web より 485 件で、出版者版 (PDF) を登録できるものを調査した結果 23 件が可能であることが分かった。本調査ではリスト作成にあたり文献管理ソフトが有用であったのでこの経験を報告する。

## 1. 緒言

リスト作成の目的は 2002 年に本学より出版された投稿論文から本学学術リポジトリ Twinkle (Tokyo Women's Medical University Information & Knowledge Database URL: <http://ir.twmu.ac.jp/dspace>) へ PDF 版が登録可能な論文を調査し、結果をリスト化して著作権許諾交渉の補助資料を作成することである。

## 2. 調査

- 1) 概数把握：医中誌 Web にて「東京女子医科大学/AL and 出版年：2002 年 言語：日本語 論文タイプ：原著論文」で検索した結果、457 件がヒットした。
- 2) 著作権許諾状況調査：SCPJ にて出版社版を利用可能、かつ、公開場所が機関リポジトリにて検索した 1059 誌と、前述の 457 件を掛け合わせた結果、Twinkle にて PDF 公開可能なものは 23 件存在することがわかった。

## 3. 文献管理ソフトの有用性と現時点での限界

大量の文献情報データを容易に入手可能であり、許諾の段階や公開可能な版ごとにフォルダを設けることで遠隔地に担当者がいても共有できる有用性がある。さらに作成した PDF ファイルを効率的に共有できる有用性がある。

他方、文献管理ソフトはメタデータフォーマットには対応していないため、マスターデータは表計算ソフトもしくはデータベース管理ソフトを用いる必要がある。

## 4. 考察

以上の経験から機関リポジトリへの登録リスト作成のために文献管理ソフトは有用であるが、現時点では賄えない点もあることがわかった。

より効率的に投稿論文を機関リポジトリに登録するためには文献情報とメタデータを繋ぐものが課題として明らかになった。